

方針 2 地方、産業別、全国とも活発にし、歌う活動の実際を交流し、学び合い創造の前進をめざす合唱発表会にする。

〔合唱発表会運動〕

全国の合唱発表会・交流会は29都道府県、9産業別、1階層で開催、1180団体を超す参加団体となっている。栃木で10数年ぶりに11団体で交流会を実現、大阪、宮城、福岡で大前進をしている。しかし、未開催の県もまだ多く、ブロックの連帯も含め計画的な開催を追求していきたい。

協議会加盟団体の枠を越え大きくひろげているところでは、自分たちの思いを発表したい、他の団体から学びたいという要求を大切に、日常の取り組みで結びついた幅広い音楽愛好家にも呼びかけ、地域の音楽団体のネットワークづくりも視野に入れ、実行委員会、懇談会などを丁寧におすすめ、ネーミングも考え、気軽に参加し、交流できる工夫をしている。

全国合唱発表会（オリジナルコンサート含む）は、7部門234団体、のべ4800人の参加で開催された。この間アンケートなどを元に改善を重ねてきた結果、聴き合うマナーも一定の前進、インターネットの活用などで申し込み実務などでも改善が図られている。合唱交流の部は参加団体も増え、創造内容もさらに多彩でゆたかに発展した。スタッフ不足での若干の運営上の支障や、祭典日程とも関連して、聴き合うことを保障できなかった点で課題を残した。